

平成 27 年度第 2 回春日井市地域公共交通会議議事録

1 開催日時 平成 28 年 3 月 2 日（水曜日）13 時 30 分～14 時 30 分

2 開催場所 春日井市役所 304・305 会議室

3 出席者

【会 長】	中部大学 工学部都市建設工学科教授	磯部 友彦
【委 員】	春日井市 市長	伊藤 太 (代理 加藤 達也)
	名鉄バス株式会社 運輸部部长	近藤 博之
	近鉄東美タクシー株式会社 運輸部長春日井営業所長	相川 敏行
	愛知県タクシー協会 春日井支部長	奥村 薫績
	春日井市民生委員児童委員協議会 地区民生委員児童委員協議会 会長	石原 禧三
	春日井市老人クラブ連合会 副会長	所 信雄
	春日井商工会議所 副会頭	木野瀬 吉孝
	社会福祉法人春日井市社会福祉協議会 会長	黒田 龍嗣
	春日井市婦人会協議会 書記	伊藤 月美
	国土交通省中部運輸局愛知運輸支局 首席運輸企画専門官（輸送担当）	古橋 靖弘 (代理 渡邊 久志)
	愛知県交通運輸産業労働組合協議会 議長	大久保 彰 (代理 戸村 丈夫)
	愛知県春日井警察署 交通課長	沢田 章夫
	愛知県振興部交通対策課 主幹	小久保 信 (代理 浅田 裕人)
	春日井市建設部 道路課長	鈴木 誠司
【事務局】	春日井市総務部交通対策課 課長	梶田 岳宏
	課長補佐	長谷川 弘明
	主査	金田 浩
	主事	大脇 雄太

4 議題

- (1) かすがいシティバスの利用状況について
- (2) 報告事項
 - ・尾張地区タクシー運賃改定について
 - ・平成26年度サンマルシェ循環バス利用実績
- (3) その他

5 会議資料

- 資料1 かすがいシティバス利用実績及びアンケート調査結果について
- 資料2 尾張地区タクシー運賃改定について
- 資料3 平成26年度サンマルシェ循環バス利用実績
- 資料4 春日井市地域公共交通会議委員名簿
- 資料5 春日井市地域公共交通会議配席図
- 資料6 春日井市地域公共交通会議設置規則

6 議事内容

- (1) かすがいシティバスの利用改善について

【事務局】 資料に基づき、かすがいシティバスの利用実績、アンケート調査結果について説明した。

【磯部会長】 委員に事務局の説明に対する意見を求めた。

【伊藤委員】 遅延が減ったと説明があったが、路線別意見では遅延が多いとでているどちらが正しいか。

【事務局】 過去のアンケートや乗降調査の結果、バスロケーションシステムのデータなどから改定前と比較すると、20分以上の大きな遅延はかなり減少していることがわかった。しかし0にはできていないため意見として出てきた。

【伊藤委員】 現在のダイヤはバス停間の時間を多めに確保して組まれているのか。

【事務局】 全体的に余裕が出るように組まれている。また朝の通勤ラッシュ時など時間帯によってダイヤの間隔を変えている。

【小久保委員（代理 浅田氏）】 運行経費、市の負担額について説明をしてほしい。

【事務局】 契約時に一定額を支払っており、運行収入が予定収入を超えた場合は名鉄と市で折半して、それを負担金から減らす契約である。そのため当初予定額を上回る運行経費の支払いはない。

- (2) 報告事項 尾張地区タクシー運賃改定について

【奥村委員】 資料に基づき、尾張地区タクシーの運賃改定について説明した。

【磯部会長】 委員に奥村委員の説明に対する意見を求めた。意見等なかったため、次の報告事項に移った。

報告事項 平成 26 年度サンマルシェ循環バス利用実績

- 【磯部会長】 資料に基づき平成 26 年度サンマルシェ循環バス利用実績について説明した。委員に説明に対する意見を求めた。意見等がなかったため、最後に質問等あるか確認をした。
- 【奥村委員】 企業支援ガイドにある制度を利用し春日井市内のタクシー会社と協力して、名鉄バス路線が少ない時間帯をタクシーで代替輸送する計画がある。明知工業団地と提携を結び、順調にいけば 4/1 から運行する考えでいる。
- 【木野瀬委員】 導入するのは一般的なタクシーかそれともワゴンのようなタクシーのどちらか。
- 【奥村委員】 一般的なタクシーである。ワゴンタイプの導入も検討したが、観光等での利用の際に必要なため見送った。
- 【伊藤委員】 同じ時間に同じ方向に行く人で乗り合わせるということだが、何人まで乗れるのか。
- 【奥村委員】 運転手含めて 5 人まで乗れる。補助金をもらえる要綱に 3 社以上の事業者もしくは工業地団体の組合との契約が必要なので、市内タクシー組合 5 社と明知工業団地の間で契約を結ぼうと考えている。
- 【磯部会長】 利用者側も何人かでグループを作る必要があるということか。
- 【奥村委員】 そうなる。バスでカバーしきれない部分をタクシーで補っていきたいと思う。
- 【磯部会長】 まずは企業を相手に実施していき、徐々に小規模な集団に適用できるといい。
- 【木野瀬委員】 企業単位ではなく町内会単位に広げることはできないか。
- 【事務局】 現在は企業支援という枠であるため、地域まで幅広く補助するということは想定していない。
- 【木野瀬委員】 タクシー業界への支援という名目でいえばもっと広げられるのではないかと思う。将来的に検討してもらいたい。

上記のとおり平成 27 年度第 2 回春日井市地域公共交通会議の議事の経過及びその結果を明確にするためにこの議事録を作成し、会長及び出席者 1 人が署名及び押印する。

平成 28 年 3 月 日

会 長 (印)

署名人 (印)